

質問回答

2017年5月12日

「ベトナム国下水道計画・実施能力強化支援プロジェクト」

(公示日:2017年4月26日 / 公示番号:170203)業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P13 (4) 1) コンサルタント等契約における本邦研修実施	「コンサルタント等契約における研修実施ガイドライン」の通り、本邦研修に係る費用のうち、相手側の旅費、宿泊費、日当などは貴機構の負担という理解でよろしいでしょうか。	研修員の旅費、宿泊費、日当は JICA が直接執行します。
2	p.1 1. プロジェクトの背景、2. プロジェクトの概要	昨年度の詳細計画策定フェーズ時には、日本国内の支援委員会が開催されたと聞いておりますが、今回の本格フェーズでも開催されますでしょうか。	半年に一度のペースでの実施を検討しています。長期専門家が中心となって対応しますが、資料作成については受注者に支援をお願いすることとなります。
3	p.7 (8) 現地再委託の活用	指示書に記載されている VIVASE 社との特命随意契約による再委託手続は可能でしょうか。	現地再委託については、以下の URL の現地再委託契約ガイドラインを参照した上で、業務指示書の内容を踏まえてご提案ください。 https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/ku57pq00000kzw94-att/ent_201704_guide.pdf
4	p.11 ~ 12 (2) 事業実施支援	下水道事業実施支援で行うパイロット支援のレベルはマスタープラン素案の作成までという理解でよろしいでしょうか。あるいは事業実施にあたり必要となるベトナム国の承認を得られるレベルの F/S レポート作成まででしょうか。	セクターマスタープラン素案の策定までを想定しております。

5	p.18 (6)備品の整備	昨年度の「詳細計画策定フェーズ」で整備した備品は何でしょうか。また、それらは今年度以降も使用可能でしょうか。	「詳細計画策定フェーズ」で整備した備品はありません。
6	配布資料 (本年 2/28 付けの JICA-MOC 間のミニッツ)	本年 2/28 付けの JICA-MOC 間のミニッツでは、本年 9 月に第 3 回パイロット研修を実施予定となっておりますが、このスケジュールは確定しているのでしょうか。現時点で、研修教材の完成度、修正の必要性、研修講師候補者の理解度・習熟度等が不明ですが、場合によっては開催時期を後ろ倒してもよろしいでしょうか。	カウンターパート、長期専門家と協議の上、開催時期を後ろ倒しても構いません。
7	配布資料 (2015 年 10 月 16 日 付けの R/D)	「Suitable office space with necessary equipment」とありますが、具体的な事務所面積(収容人数)、場所、および付帯設備の内容をご教示ください。また、もしそれが業務の円滑な遂行には不十分であると判断される場合には、不足分の費用を別見積りに計上させていただいてよろしいでしょうか。	面積は約 50 平米、住所は以下となります。(MOC から徒歩 5 分) 付帯設備はコピー機 1 台、机・椅子 10 セット、会議用テーブル等がありますが、不十分な場合は費用を見積もっていただければ幸いです。

以上